



作品タイトル

大地に刻まれた旅路



作者
タコちー

形式
イラスト

●作者について

≫自己紹介

はじめまして、タコちーと申します。絵を描くことが好きで、キャラクターの表情や世界観づくりを大切にしながら制作しています。これからも自分らしい表現を追求しながら、楽しく描き続けていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

≫応募のきっかけ

歴史が好きで、時代や人物の世界観をイラストで表現してみたいと思い、応募しました。

●作品について

≫作品の解説

イザナギとイザナミの着物の中に、海で働く人や銅鐸、そして塩づくりのようすをまとめて描いた絵です。これらは、むかしの人びとがどのように自然と向き合い、くらしをつくってきたかを表しています。神さまの世界と人びとのくらしがはなれたものではなく、しっかりとつながっていることを、伝えている作品です。

≫思い・受賞コメント

このたびは、このような賞をいただき、本当にありがとうございます。試行錯誤しながら描いた作品だったので、評価していただけてとても嬉しいです。これからも楽しみながら、たくさん描いていきたいと思います。

≫審査員コメント



里中先生

和洋折衷の画風が新鮮で、物語性と象徴が巧みに重なり合っています。『大地に刻まれた旅路』というタイトルも作品世界を深く印象づけています。



中村先生

構図、色彩に工夫と努力が見られる。人物の表情も良い。



吉村先生

淡路島の要素をうまく配置しつつ、渋い色合いと人物の表情が際立っていました。

